

## 全日中事務局だより

○全日中静岡大会「ハイブリッド型オンライン開催」から「オンラインのみの開催」への変更について周知及び経過報告

○令和3年4月16日(金)緊急対策本部会議の事前打ち合わせにおいて会長からの挨拶(概要)「10月に開催を予定している静岡大会の開催の可否についてご意見をいただくため開催いたしました。本日の会は緊急対策本部会議の事前打ち合わせと位置付けています。今回の新型コロナウイルス感染症は、その感染拡大状況から甚大な被害をもたらす自然災害に匹敵すると判断し、緊急対策本部会議を設置いたしました。本日いただいたご意見を今月末4月30日に予定されている緊急対策本部会議における開催の可否について判断する上での資料とさせていただきます。

○令和3年4月30日(金)緊急対策本部

会議において検討された内容を踏まえるとともに、各理事の意見を聴取し、その後以下のように決定した。

1 全日本中学校長会研究協議会静岡大会の開催について

(1)研究協議会は、現地に集合できる者が現地の会場で参加するリアル形式、現地に赴くことが困難な者がWebを利用して自校等にて参加するオンライン形式を併用(選択できるようにした)ハイブリッド型協議会とする。(2)大会誌を作成し、当初予定した方々への配布及び全体協議及び分科会の資料とする。(3)ハイブリッド型協議会とすることに伴い、申込受付期間を6月末まで延長する。

2 常任理事会及び理事会について  
常任理事会及び理事会は静岡県においてリアル形式で開催する方向で準備を進める。ただし、7月中旬までに新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束に向かっていない場合は、ハイブ

リッド型会議とする。

3 全日本中学校長会研究協議会静岡大会の大会参加費について

(1)リアル又はオンラインの参加形式を問わず、ハイブリッド型オンライン会議の開催経費及び資料代等(送料を含む)として、「参加会員1人当たり参加費(7,000円×各都道府県の参加予定者数)」をお支払いいただく。(2)追加資料の申し込みをする場合は、資料代及び送料として「1冊資料代及び送料(1,000円×必要数)」を別途お支払いいただく。

○しかし、8月20日～9月12日の期間緊急事態宣言が静岡県においても、発令されました。それを受けて8月26日臨時の緊急対策本部会議を開催し、全日中静岡大会は「ハイブリッド型オンライン開催から、オンラインのみの開催」に変更することになりました。

○静岡大会当日はオンラインのみの開催となりますので宣言・決議(案)を

予めご一読ください。

○第72回全日本中学校長会研究協議会  
静岡大会

宣言 (案)

今日、我が国の教育は人格の完成を  
目指し、伝統と文化を尊重するとともに  
、豊かな人間関係で満たされる社会  
を創るたくましい日本人を育成する使  
命を担っている。

全日本中学校長会は、新型コロナウ  
イルス感染症とともに生きていかなけ  
ればならないという認識に立ちつつ、  
新しい時代の中学校教育の課題に対応  
し、教育基本法をはじめとする教育関  
連法規、学習指導要領の趣旨を踏まえ、  
「新たな時代を切り拓き、よりよい社  
会を形成していく日本人を育てる中学  
校教育」を目指し、国民の負託に応え  
なければならぬ。

私たちは、人間尊重の精神に徹し、  
自らの責任において全日中新教育ビ  
ジョンに基づく学校からの教育改革の

推進と当面する諸課題の解決に努め、  
新たな中学校教育を創造していく決意  
である。

ここに、第72回全日本中学校長会研  
究協議会静岡大会に当たり、「未来創  
造！共に歩みだそう ふじのくにから」  
のスローガンのもと、次の事項を決議  
し、その実現を期する。

決議 (案)

一、人間尊重の精神に徹し、「社会を生  
き抜く力」とともに「よりよい社会  
を形成する力」を育む教育に努める。  
一、全日中新教育ビジョンを踏まえ、  
学習指導要領に基づく特色ある教育  
課程を編成・実施・評価・改善し、  
確かな学力の定着、豊かな心と健や  
かな身体の育成に努める。

一、現在の学校教育課題に即した研修  
を充実し、教職員の資質・能力の向  
上と使命感の高揚に努める。  
一、創意ある教育活動を展開し、家庭・  
地域社会の信頼に応える教育を実現

するため、人的配置をはじめ確固と  
した教育条件の整備・充実を期す  
る。

一、「教科書無償給与制度」「義務教育  
費国庫負担制度」及び「人材確保法」  
の堅持を要請し、教育水準の維持向  
上を期する。

一、学校が担うべき業務の明確化・適  
正化をはじめ、学校の組織運営体制  
の見直し、教職員の意識改革等によ  
り働き方改革を推進し、新しい時代  
に求められる学校づくりに向けリー  
ダーシップを発揮する。

一、東日本震災をはじめ災害等に  
より被災した地域の復興を期し、教育  
活動の充実に向けた支援と全国各地  
区・各学校における防災教育の充実  
に努める。

令和3年10月21日

第72回全日本中学校長会研究協議会  
静岡大会

(事務局長 松澤 宏尚)